

番 号	14 請願第 8 号 (即 決)
受理年月日	平成 1 4 年 9 月 4 日
件 名	都立三鷹高校定時制の存続と新配置計画の見直しを求めることについて
提 出 者	三鷹高校定時制を守る会 代表 服部 容子
紹介議員	高井 章博、岩田 康男
要 旨	
<p>東京都教育委員会は 2002 年 6 月 27 日、『都立高校改革・新配置計画(案)』を発表しました。</p> <p>この提案によると都立三鷹高校全日制は三鷹地区中高一貫 6 年制学校となり、定時制は、荻窪高校(全日制・定時制)、新宿高校(定時制)、富士高校(定時制)、杉並高校(定時制)、武蔵高校(定時制)、三鷹高校(定時制)を募集停止し、荻窪高校の敷地につくられる「杉並地区の昼夜間定時制」に統合するという事です。</p> <p>都立三鷹高校定時制は、昭和 24 年開校の伝統ある定時制高校として地元地域の声にこたえてきました。現在、勤労青少年や全日制になじめなかった生徒、中学時代に不登校だった生徒、ハンディキャップをもった生徒、改めて勉強しようとする成人の生徒など様々な生徒が通っています。</p> <p>地元にあって近くにあるからこそ通えるという生徒が圧倒的に多く、小規模で教職員と一人ひとりの生徒のふれあいを大事にする夜間定時制高校は、今後もその役割を担っていくものと考えられます。</p> <p>私たちは、生徒、保護者、地域の声を無視した一方的な東京都教育委員会の提案に反対し、次の事項を東京都教育委員会に要請していただくようお願いいたします。</p> <p>〔請願事項〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 都立三鷹高校定時制に関する統廃合計画を撤回し、存続させること。</li> <li>2 『都立高校改革・新配置計画(案)』については、現場の教職員・生徒・保護者・卒業生・地域住民の意見を尊重し、時間をかけて話し合い一方的に実施しないこと。</li> </ol>	